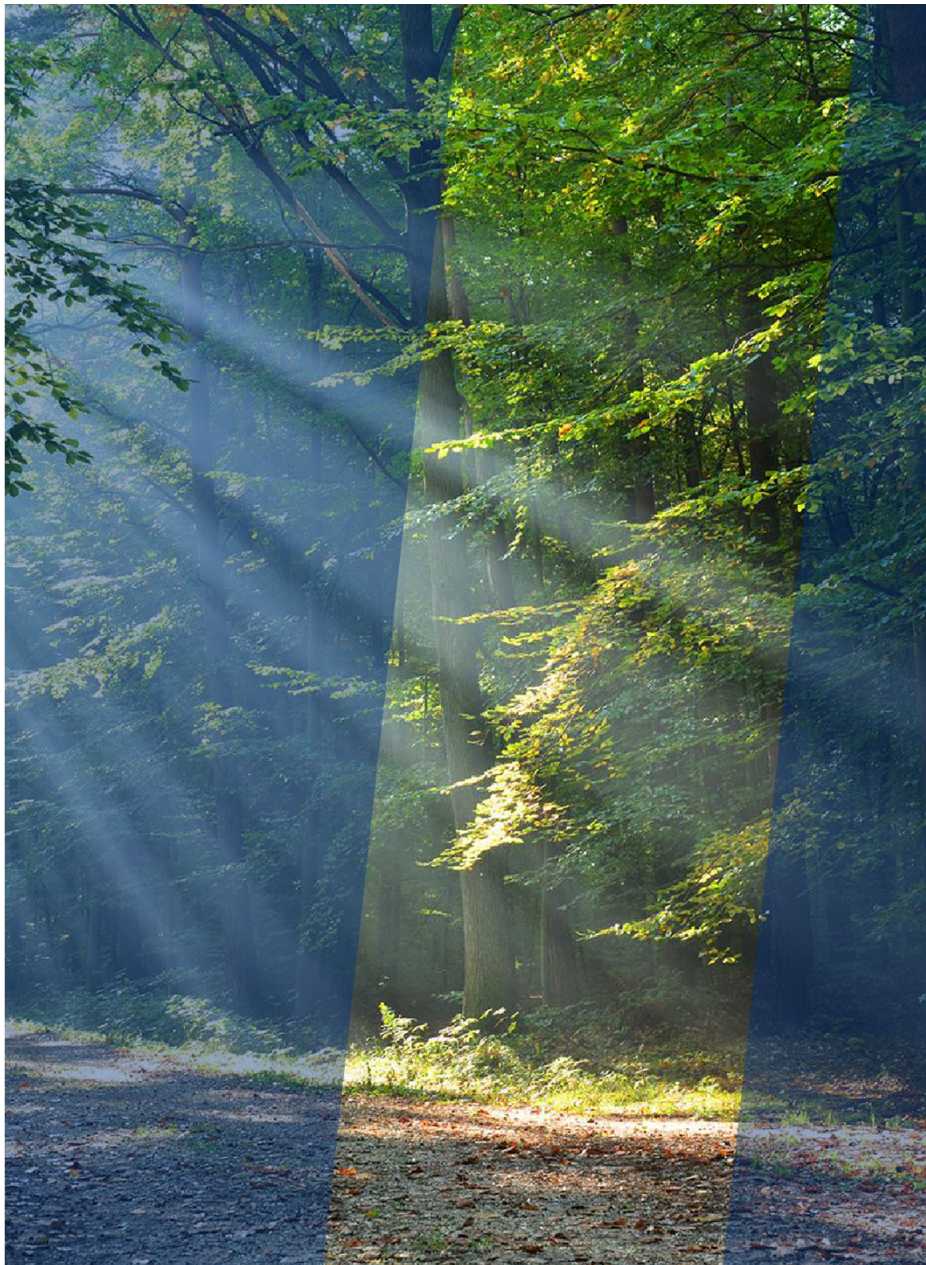




愛知県における 森林クレジット活用に向けて

株式会社ウェストボックス

CONTENTS

目次

- 01 会社概要
- 02 森林クレジットの特徴について
- 03 森林クレジットの活用事例について



01

会社概要

会社概要



会社名	株式会社ウェストボックス
設立	2006年2月2日
拠点	本社：愛知県名古屋市中区東桜1-13-3 NHK名古屋放送センタービル16F TEL：052-265-5902 支社：東京都中央区日本橋2-1-17丹生ビル2階
資本金	2億2100万円 ※資本準備金含む（2023年4月時点）
代表取締役	鈴木修一郎
従業員数	40名
事業内容	気候変動を中心とした環境コンサルティングサービス ・国際規格に対応した情報開示支援 ・製品カーボンフットプリント算定事業 ・クレジット・環境価値創出評価事業 ・セミナーや講演会の実施 等
主要株主	鈴木修一郎（創業者） ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社 三井住友信託銀行株式会社 NOBUNAG Aキャピタルビレッジ株式会社みずほキャピタル株式会社 株式会社りそなホールディングス あいおいニッセイ同和損害保険株式会社



ウェイストボックスの強み

当社の主なサービスは以下の3つです。



組織の排出量把握・情報開示支援事業（組織単位）

ウェイストボックスでは、サプライチェーン排出量の把握、削減目標の設定、削減活動の実施、取り組みの情報開示を含む、カーボンマネジメントサイクルを回すことが重要と考えており、それぞれのステップに対応したサービスを提供しています。



製品カーボンフットプリント算定事業（製品単位）

商品・サービス毎の環境負荷に関する評価やCFP(カーボンフットプリント)の算出を行います。また、自社の商品・サービスの付加価値向上を目的としたカーボン・オフセット認証取得など、個別商品、サービスやイベントに関する算定・認証を支援します。



環境価値創出事業（プロジェクト単位）

クレジット調達のニーズに応じ、最適なクレジットの調達と販売を行います。また、新たなクレジット創出に向けた施策展開に際し、プロジェクト計画書の作成から、現地審査対応支援、制度事務局との調整まで、クレジット化に向けてトータルでサポートし、排出量権利化を支援します。

※その他アドバイザー業務等

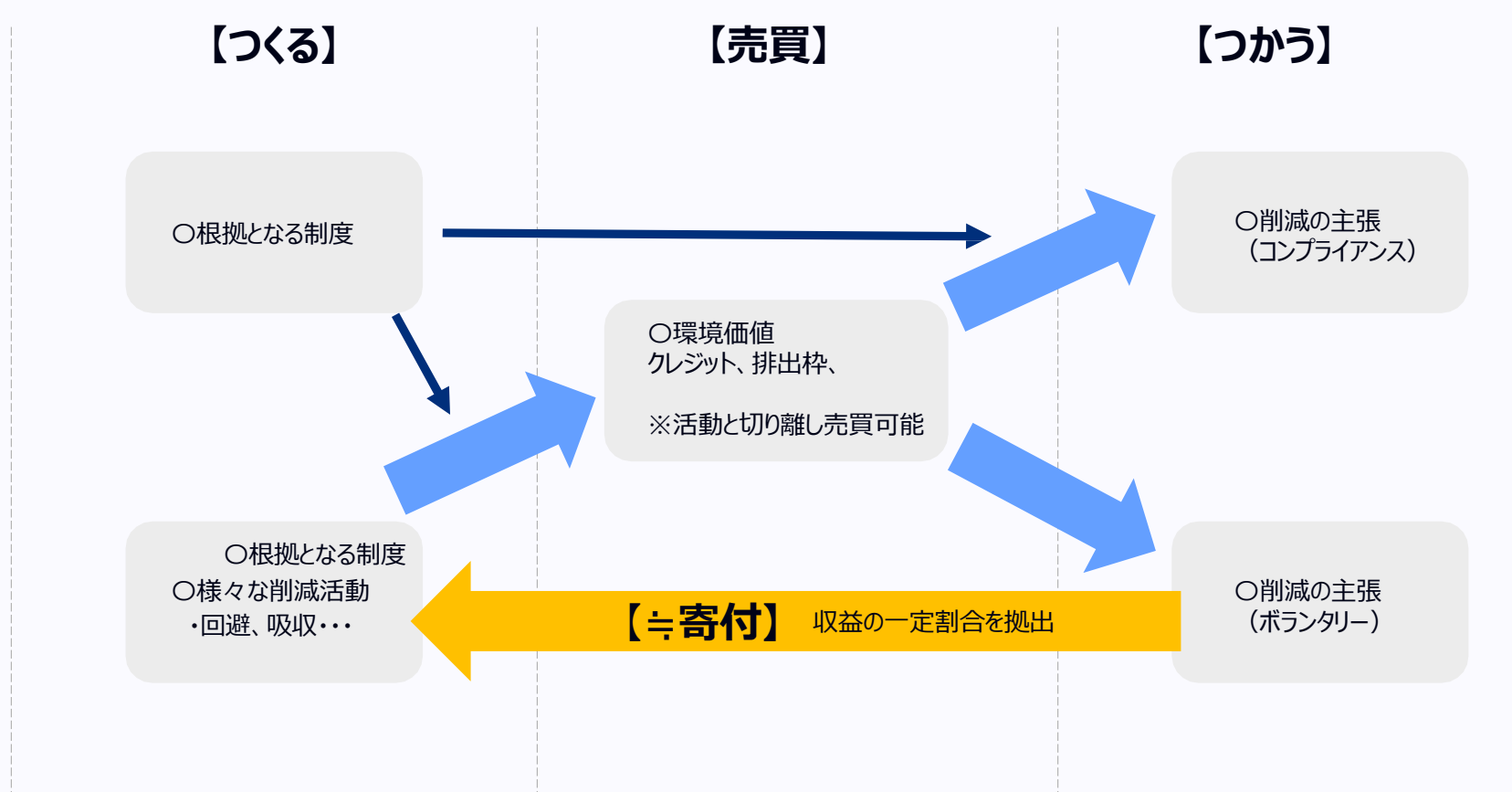


02

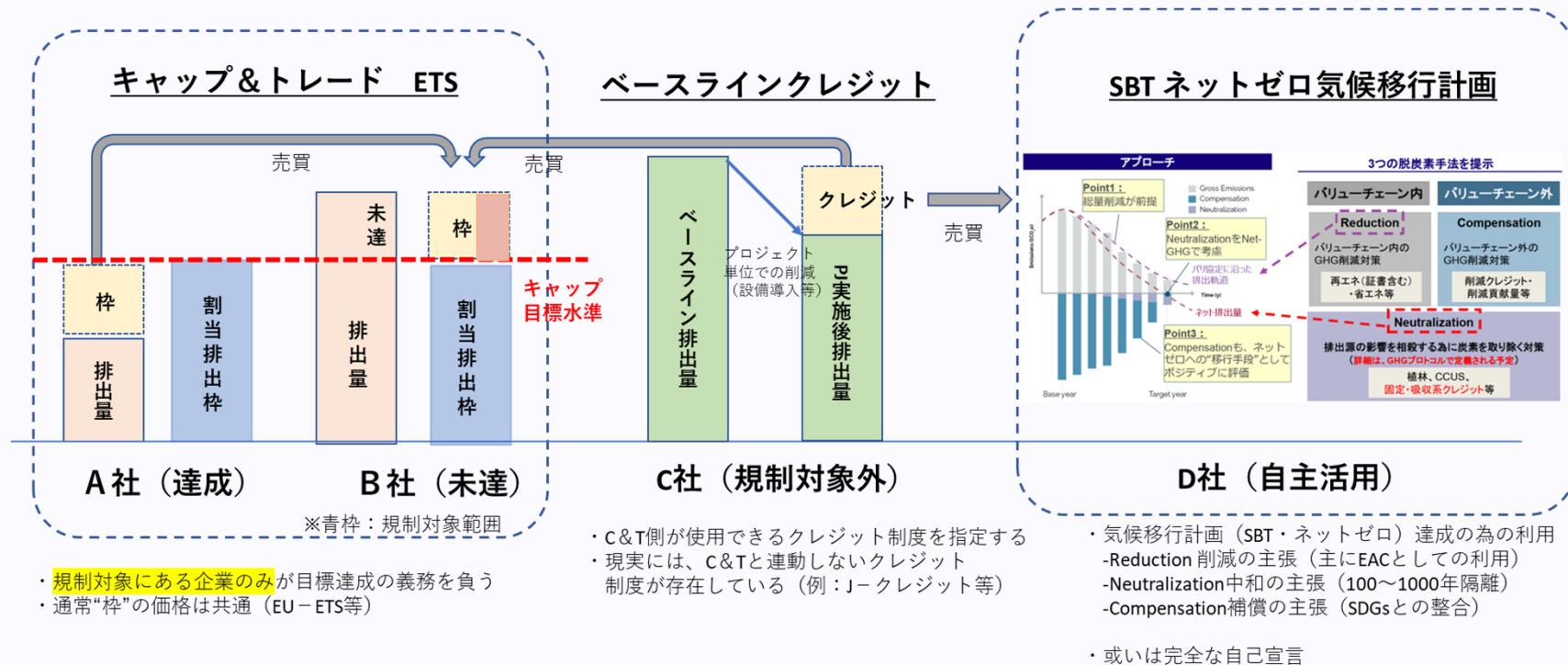
森林クレジットの特徴について

クレジットのなりたち 環境価値って何??

環境価値の相関関係



排出枠とクレジットの関係性



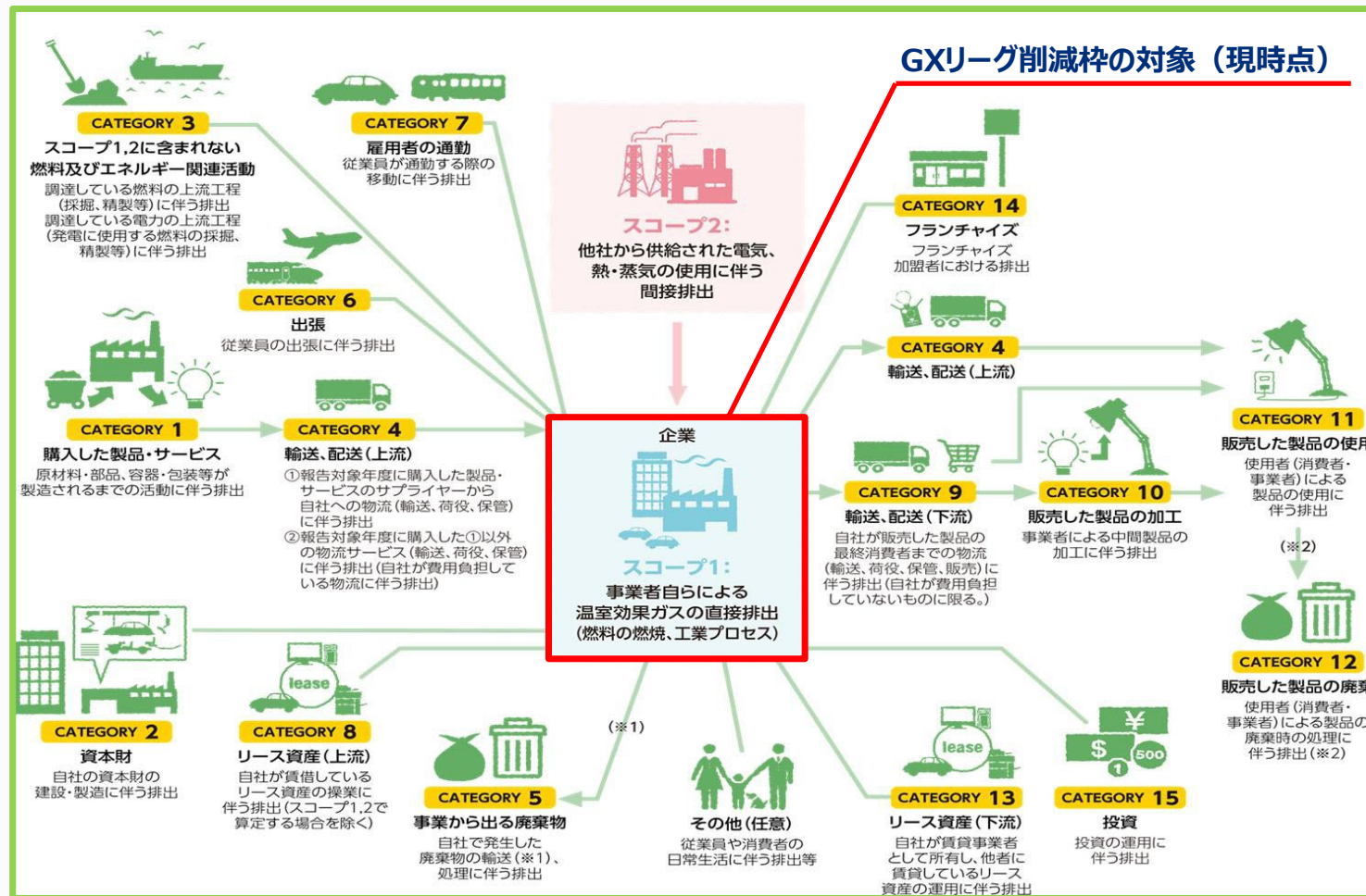
コンプライアンス

※属性証書はどちらでも使える

ボランタリー
(主にパリ協定以降)

【参考】企業の排出量算定について

Scope1,2,3



出典: 環境省・経済産業省 グリーン・バリューチェーンプラットフォーム

クレジットの活用方法



J-クレジット

- ・温対法・省エネ法での報告（排出量・排出係数の調整等）
- ・温対法・省エネ法向けのサービス（排出量ゼロ都市ガス等）
- ・GXリーグにおける排出量実績の報告※自主目標
- ・自主的なカーボンオフセット（CSR活動等）

間接的に
日本のNDCに貢献



ボランタリークレジット

- ・CORSIAでの活用
- ・自主的なカーボンオフセット

地球全体の排出削減
脱炭素技術発展に貢献

【規制での活用】

- ・ 規制で対応であることから、安価なクレジットの需要が高い。
- ・ CORSIAは長期的かつ大量のクレジット需要がある。
- ・ 国際的な評価ではクレジットによる削減は認められない点に注意。

【自主的な活用】

- ・ 社会貢献を目的としており、高品質≒高価なクレジットの需要が高い。
- ・ クレジットの購入を通じて、脱炭素技術発展や社会問題の解決に貢献できる。
- ・ CDP等の評価機関でも加点対象になる。

クレジットの価格を見ると・・・

- 規制対応の場合、未だに安価な省エネクレジットの需要が高い。
- 単価が高騰している中、森林クレジットは効率化等により価格が減少傾向にある。相対的に安価になった場合は、長期的には規制対応にも積極的活用可能。
- 自主的なオフセットでは地域貢献等の目的で積極的に活用されている。

クレジットの種類	年月日	価格
省エネクレジット	2023/10/12	1,710円
	2025/2/19	3,990円
再エネクレジット	2023/10/12	3,060円
	2025/2/19	6,550円
森林クレジット	2024/10/12	8,000円
	2025/2/19	6,500円



- 「森林由来」のクレジットを活用することで、カーボン・オフセットを通して、森林の適正な管理を応援することができます。
- J-クレジット制度ではクレジットの創られた地域が分かるため、ゆかりのある土地の森林から生まれたクレジットを活用したり、水系の上流域の森林から生まれたクレジットを活用することで、CSR活動をPRする際、関わりの深い森林の保全の取組を支援していることを伝えることができます。
- また、薪やパルプなどの木材を利用する業種の方にとっては、カーボン・オフセットの際に森林由来のクレジットを活用することで、森林を保全しながら事業を継続する、持続可能な取組とすることができます。

森林クレジットはどんなことに役立っているのか？

愛知県の森林について

【森林の役割】

- 水源の涵養、山地災害の防止、木材の供給、生物多様性の寄与、レクリエーションや自然体験の機会の提供等多岐に渡る。

【計画の実行率】※2016～2020年度の実行計画（尾張西三河地域）

- 間伐の実行率は計画比76%
- 人工造林の実行率は計画比9%
- 林道の開設の実行率は計画比5%

【主な要因】

- 木材価格の低迷から主伐が進まず、再造林経費も賄えない。

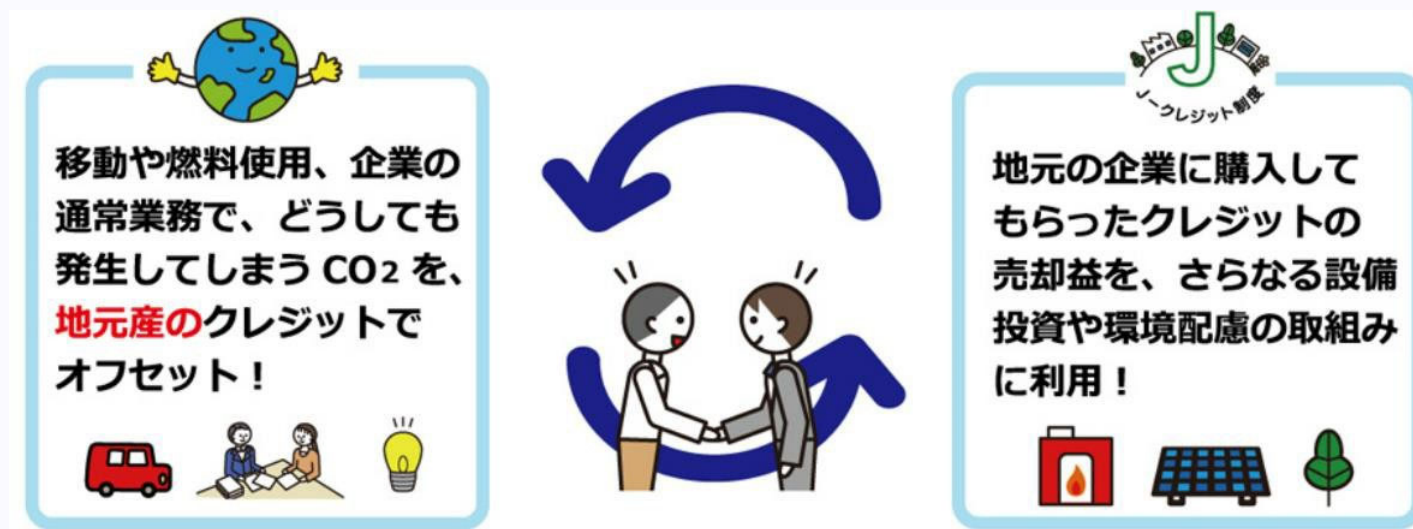
こうした現状の改善にJ-クレジットの購入・オフセットが貢献できる。

出典：<https://www.pref.aichi.jp/uploaded/attachment/358416.pdf>



【地元産クレジットを使用するメリット】

- 地元産のクレジットでカーボン・オフセットすることで地元貢献のPRに
- 地元企業の間で、クレジットを介した新しい「つながり」が生まれる。
- 地元企業の設備投資や環境整備を応援することで、地域経済の活性化に
- 地元の環境保全が進むと、今よりも安心して暮らせる、自然豊かな地域に





03

森林クレジットの活用事例について

カーボン・オフセットとは



- 自社で提供する製品（サービス）や活動の環境負荷を把握する。
- 知って、減らして、オフセットする。

- ① 自らの温室効果ガスの排出量の把握
- ② 削減努力をする。
- ③ 削減が困難な部分の排出量の把握
- ④ 他の場所で実現した温室効果ガスの排出削減・吸収量（クレジット）の購入や、削減プロジェクトの実施等により③の排出量の全部又は一部を埋め合わせる



カーボンオフセットすることにより、提供する製品・サービスに環境負荷ゼロもしくは一部排出削減された製品として“環境付加価値”をつけることができる。

クレジット利用に対する認証制度（環境省カーボンオフセット制度、PAS2060、ISO14068）

カーボンニュートラル認証

名称	カーボンオフセット/ニュートラル認証	PAS2060
ロゴマーク		
認証団体	環境省※正確にはプログラム管理者 (2017年よりカーボンオフセット協会が 引継)	英国規格協会 (BSI) ※正確には発行団体
規格	カーボン・オフセット第三者認証基準 (環境省)	PAS2060
要件	- GHG削減目標を含むカーボン・フットプリント - 把握した総量に対する、総量あるいは単 - 削減努力やオフセットの取り組み全体を管	ントマネジメントプランの策定が必要 位における削減の実施が必要 理する体制構築が必要
バウンダリ	製造時の環境負荷/Scope1, 2及び 3の一部	Scope1,2及び重要なScope3
利用できるクレジット	J-クレジット、JCM等 ※日本国内で流通するクレジットのみ	J-クレジット、VCS、GS、CER等 ※海外クレジットの利用可能
検証機関	日本品質保証機構、JMACC、ソコテック	BSI



ISO14068
「カーボン
ニュートラリ
ティ」

出典：カーボンオフセット第三者認証基準、BSI資料より

【都田建設】

1. 概要

株式会社都田建設はこれまで事業所での電力使用量を 100%グリーン電力化 したり、市民と一体になってエコイベント（クリーンリバー活動等）を実施するなど環境保全活動を行ってきた。2014 年にはスコープ 1、2 およびスコープ 3 の一部（営業活動・出張、雇用者の通勤）を含めた排出量の把握を行い 全量オフセットすることでカーボン・ニュートラル認証を取得しました。その後 継続して認証を取得している。

2. カーボンオフセットの内容

会社が所有する事務所や施設等の事業活動全体で使用する電力やガス等で排出するCO2を 中部産クレジット（岐阜県 東白川村 森林クレジット等）でオフセットしている。この取組によって 191t-CO2をオフセットしている。なお排出削減の取組としては、リサイクルの可能性の追求や、エコドライブの徹底等を実施している。

環境省のWebサイト等で取り上げられることで他社と差別化が図られた。

SDGs on  **DLofre's®**

世界を変えるための 17 の実践

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS**

世界を変えるための 17 の目標

【東白川村森林組合】

1. 概要

適正に間伐を行うことにより、オフセット・クレジットを創出する。その資金を林業を管理する団地と森林認証に加入する所有者に配分することで FSC®森林認証取得森林における環境に配慮した森林管理の財源や施業拡大による雇用の創出、森林所有者が森林の価値を再認識するための啓蒙活動などに利用する。また、林業が盛んな東濃地域において J-クレジット 制度を活用することにより、新しい林業の形態を確立するとともに日本の森林が持つ重要な機能を多くの人や企業に知ってもらうことを目指す。

2. 収益の活用

- 東白川村にある森林管理団地に配分→間伐等の手入れを行うために必要な作業路維持などに用いる。
- 森林認証（FSC）に加入している森林所有者に配分→環境に配慮した森林管理を続けるための資金とする。



【TOPPANエッジ株式会社】

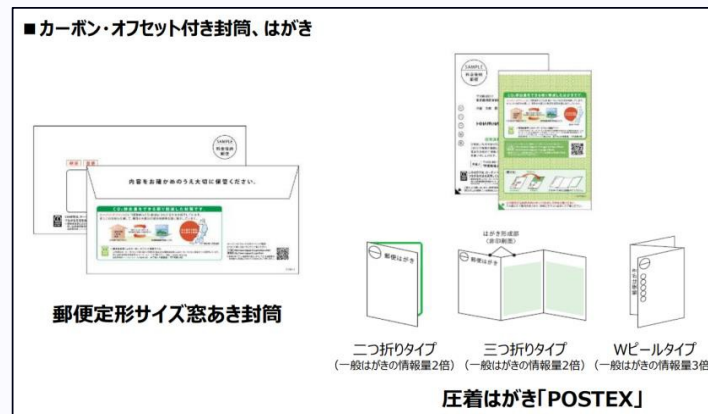
1. 概要

TOPPANエッジは、「情報」を核とした「インフォメーションソリューション事業」「ハイブリッドBPO事業」「コミュニケーションメディア事業」「セキュアプロダクト事業」の4つの領域で事業活動を展開し、新たな事業・サービスの創出へも積極的に取り組んでいる。

2. カーボンオフセットの内容

会社が販売する販売するメーリング製品（はがき、封筒、伝票）の一部について、カーボン・オフセット付の製品を販売。購入先企業では、顧客に直接届く通知等で環境配慮のアピールに貢献できているとの意見がある。

また、オフセットに使用するクレジットは東日本大震災から東北地方で創出されたクレジットを中心に使用しており、森林整備に加え復興支援にも貢献している。



出典： [カーボン・オフセット付き封筒・はがきの活用で環境負荷抑制 | TOPPAN Edge](#)

020

【石川県住田町】

1. 概要

住田町は、岩手県南東部の気仙地域に位置し、アユやヤマメ等の魚が生息する美しい清流に恵まれた自然あふれる町です。先祖から受け継いできた大切な森林を活用すると同時に次世代に引き継いでいくため、FSC®森林認証を町の森林の40%以上が取得し、人々や環境にも配慮した森林整備・木材生産に取り組んでいます。また、子どもから大人まで幅広い世代への森林環境教育を行うなど、「森林・林業日本一の町」を目指して取り組んでいます。

2. 収益の活用

- ・ 「住田町ふるさとの森林づくり基金」に積み立てられます。
- ・ 基金は、森林整備や木質バイオマスの普及、森林環境教育など、住田町の森林づくりやそのための人材育成に活用していきます。

